

= * = = * = = * = = * = = * = = * = = * =

トラック 0

= * = = * = = * = = * = = * = = * = = * =

//謎の案内人：

弊社、因習村ツーリズムのサービスをご利用頂き
誠に、ありがとうございます。
当バスは直に目的地へと到着しますが、その前に
此度のツアーについて、最後の意思確認を
始めさせて頂きたく存じます。

目的地は天女湯村。
大昔、美しい双子の天女が降り立ち
村の温泉で湯浴みをしたという天女伝説が
代々、語り継がれているのでございます。

村は温泉を奉るべく社を建て、禁足地とし
村の者を含め、温泉に浸かることを固く禁じましたが
100年に一度だけ、外から招き入れる一人の男に対し
伝統的なおもてなしをするため、入浴を許可します。

//謎の案内人：

言い伝えでは、天女は村の男と淫らに交わり、子を孕みました。
天女湯村のもてなしとは
天女伝説を忠実に再現した、淫らなおもてなしなのです♪

100年に一度の因習儀式、選ばれたのは貴方様ただ一人。

ああ、楽しみでしょう。期待されるでしょう♪

社に住まう双子は見目麗しい乙女達

尻も乳房も豊満なのに、腰はしっかりとくびれている

まさに天女のごとき双子達と混浴も出来て、生ハメもし放題っ♡

ですがお客様……どうか、良くお考えを

弊社はあくまでも案内役

現地で何が起きたとして弊社は何も致しません。

引き返すのなら、今だけでございます。

//謎の案内人：

ではお客様、これでお別れにございます。

苦しい世界にはお別れ告げましょう。

現世と極楽への境は、既に超えてしまわれた。

決して、もう引き返せない。

それでは、お客様……思う存分、良い旅を

= * = * = * = * = * = * = * = * = * =

トラック 1

= * = * = * = * = * = * = * = * = * =

//キミカ：

お客様、今日隠しを取りますね

お身体は大丈夫でしょうか？

村の者が手荒に運んでしまい、申し訳ございません。

//リコ：

ごめんね～おに一さん

疲れたでしょ？

体も冷えちゃったよね～

お風呂、入っちゃう♪

//キミカ：

リコ、急かすようなことをしては……まだ来られたばかりなのに

//リコ：

はいはい、わかってる。

まずはごあいさつから、でしょ

ん、こほん……初めまして、おに一さん

アタシは天女湯リコ、こっちはお姉ちゃんのキミカ

ようこそおこしくできました。

天女湯村、百年に一度の神聖な儀式に♪

//キミカ：

もう、リコったら。

説明、取られてしまいました。

でも、今言ったことが全てです。

私たちは、村の神聖な儀式を果たすために、今日まで努力して
準備に準備を重ねて、ようやくこの時を迎えました。

正直、かなり緊張しています。

//リコ：

そうそう、ドキドキしてるの♡

いっぱい、おもてなし……エッチなことしちゃうから♡

//キミカ：

もう、リコ……ああ、恥ずかしい

ですが……これは必要なこと

お客様

我らは天女、天女伝説を後世に伝え

天女の湯を代々守るお役目を頂いた女

故に、我らはおもてなしをするお客様に

一切、隠しごとをしてはいけません。

なので、この場で服を全て脱ぎ

首を下げて、歓迎の礼を尽くさなければなりません。どうか、御覧あれ。

//キミカ：

ようこそ、天女湯村にお越しくださいました。

//リコ：

ようこそ、天女湯村にお越しくださいました。

//キミカ：

天女の湯を管理する、我ら双子姉妹

長女、天女湯キミカ

//リコ：

次女の天女湯リコ

天女の湯にて、おにーさんにたっぷり、おもてなししちゃいます♡

//リコ：

では、さっそく

お召し物、脱がせてあげますね～

//キミカ：

だ、ダメ……待って

手順通り、ちゃんと詔を唱得終わってからッ

//リコ：

わ、出た出た♪

すご……勃起おチンポ様ぁ

かわいい、素敵♡……ほら、キミカ姉も見て見て♪

//キミカ：

あ……確かに……すごい、すごくいい♡

ん、ああ……見てるだけで、何かッ

はあ、はああ♡

んう、んう……すうう、ああ、はあああッ♡♡

匂い、すばらしい♡

//リコ：

良い匂い、してるね♡……わかる♪

ちょっと、味見

ちゅ、ちゅ……んふふ♡

//キミカ：

あ、リコ……ずるい

わ、わたくしも

//リコ：

ちょっと、おさないでよ

//キミカ：

ああ、はああ……ん……んちゅ、ちゅ♡

ああ、はああ、ん……ちゅ、くちゅ……ちゅ、ちゅ♡……はああ♡

//リコ：

キミカ姉、ちょっとストップッ

それ以上はフェラになっちゃう、フェラになっちゃうからッ

//キミカ：

あ、ああ……はああ……も、申し訳ございませんッ

このまま、舐めて、頬張って

ご奉仕をして差し上げたいのは山々なのですが

//リコ：

今すぐ肌を重ねて、おマンコでご奉仕をしてあげたいけど

でも、ここじゃダメ

ご奉仕は、お風呂でしなきゃいけないから♡

//キミカ：

お客様、お待たせはしません。

すぐに天女の湯へお招きします♡

そこで、我ら天女の役目を受けた双子姉妹による

丁寧な性的ご奉仕を、始めさせていただきます♡

//リコ：

はいは〜い、注目♪

大戸を開けますね〜

= * = * = * = * = * = * = * = * = * =

トラック 2

= * = * = * = * = * = * = * = * = * =

//キミカ：

さあ、どうぞ

湯にお浸かりください。

天女の母乳を満たしたような真っ白な湯に、さあさあ♪

//リコ：

トロトロしてて、ぽかぽかじんわり♪

肌に、じ〜んって熱が入ってくる♡

抱きしめられるみたいに

優しい温かみを感じるでしょ。

//キミカ：

普通の温泉ではございません。

ここは天女が湯あみをした場所

そして、天女がまぐわいを楽しんだ場所♡

//リコ：

エッチなお話ですよ〜

でも、本当のことなんですよ♪

天女はここでエッチをたくさんして

妊娠して、母乳が出るようになってでもエッチし続けたの。
温泉には天女の母乳が混ざりすぎて、色が染みついたって♡
そんなお話もあったり……ふふ
母乳って、聞いて……興味津々なおにーさん、可愛い♪

//キミカ：

早速ですが、お客様
お口を開けてください。
私たちのおっぱいを、お召し上がりください。
おもてなしを、始めさせていただきます♡

//キミカ：

優しく、優しく……息を塞がないように、気を付けて
おっぱい、ぎゅっぎゅ～……おっぱいで、おもてなし♡
どうぞ、好きに召してください。
刺激すれば
とっても、美味しいものが出てきますので♡

//リコ：

おっぱい、あ～ん♪……おっぱいちゅっちゅ、どうぞ～♡
むにゅむにゅ、ぷるぷる、大きなおっぱいで包んであげます♡
おにーさんは、このおっぱいに、舌を付けたり、舐めまわしたり♡
痛いぐらいに吸って良いんです♪
強く強く吸って、消えない痣を残してくれても……いいですからね～♪

//キミカ：

甘噛みしたってかまいません♡
乱暴にされたって、私達は喜んじゃいます♡
だからどうぞ、お客様♡
これも、天女のおもてなしの一環
私たちの、天然母乳を、どうぞ召し上がりください♡

//キミカ：

んああ、あああ、はああああッ♡……ああ、あああッ♡
おお、お、お、おお、おおおおッ♡……ん、んうううッ～～♡

//リコ：

んああ、あああ、はああああッ♡……ああ、あああッ♡
おお、お、お、おお、おおおおッ♡……ん、んうううッ～～♡

//キミカ：

ああ、はああッ……んう……ああ、はああ、お客様♡
母乳のお味は、いかがでしょうか？

//リコ：

大昔、天女もこうして
この温泉で、村の病人が湯治をしていた際
衰れに思った天女は、母乳をふるまったそうですよ。

ああ、んう……はあ、はああ

母乳の混ざった湯に浸かり、母乳を直に飲んでッ

村の若い人は……病から、立ち直ったとか

//キミカ：

この温泉には、天女と人が関わったお話が

たくさんございます。

お客様には、この村に言い伝えられる伝説を

その身で体験して頂きます♡

それが……私達のおもてなし♡

//リコ：

天女と人間のエッチな伝説を再現する

とっても淫らなおもてなし♡

//キミカ：

お客様、お加減はいかがですか？

トロトロの、天女の湯の中で

おチンポ様を、ちゅこちゅこ、くちゅくちゅ♪

//リコ：

いっぱい、しこしこしてあげますね～♡

おチンポ様の皮を剥いて、敏感な所まで

トロトロの湯が、絡みつくように♡

ねっとり、ぐちゅぐちゅ……二人の手で、ぐちゅぐちゅ♪
ぬちゅりぬちゅり、ぐちゅちゅ～、心地よ～くシコシコシコ～♡

//キミカ：

射精は、湯の中にどうぞ♡殿方の精液で、天女の湯を穢してください♡
お客様が心地よくなれるのなら、湯も本望です♪

//キミカ：

びゅっびゅ、どうぞ♪
我慢、なさらないで♪
どうぞ、お射精どうぞ♪

//リコ：

出しちゃって～、びゅっびゅしちゃって～♪
神聖な温泉に、おにーさんの精液、びゅるるってお漏らしど～ぞ～♡

//キミカ：

お漏らしお射精、ど～ぞ～
し～し～、お漏らしお射精、し～し～し～♪

//リコ：

お漏らしお射精、ど～ぞ～
し～し～、お漏らしお射精、し～し～し～♪

= * = * = * = * = * = * = * = * = * =

トラック 3

= * = * = * = * = * = * = * = * = * =

//キミカ：

ん、んふふ♪……立派です、お客様はとっても素晴らしい男性です♡
愛らしいお射精の反応、とっても魅力的でした♡
今も、手の感覚が残っています。射精で震えるおチンポ様の感触♡
立派です、とっても勇ましい♡……カッコいい♡
ですが、少し惜しくもあります。
湯の中に溶けてしまったのが、とても惜しくございます。
私の中に、出して欲しい。お客様の精液を、お腹の奥で受け止めたい♡
キミカは、もう我慢できません♡
お客様の精液を欲して、子宮が疼いて……おかしくなりそう♡
だから、もうしちゃいますね♡……エッチ、おまんこセックス♡

//キミカ：

ああああッ♡……ん、んううッ♡
お客様♡……ああ、ん、んう♡……ああ、はああ♡
お湯加減、いえ……おまんこ加減は、いかがでしょうか♡
きゅっきゅ、と締め付け……とろとろの愛液があふれています♪
淫らなおマンコと、笑ください♡キミカは、はしたないのです♡
興奮して、雌の本能を抑えきれない、情けない娘なのです♡
でも、幸せです。キミカは、お客様のおチンポ様と繋がってッ
すごく、幸せです。この挿入した瞬間、一生忘れません♡
ずっとずっと、覚えています♡

天女湯キミカ、心から感謝を込めて

お客様に、おマンコご奉仕、始めさせていただきます♡♡

//キミカ：

ああ、あああ、ん、んう♡……ああ、はああ♡……ん、んんう♡

ああ、あああ……ああ……ん……ああ……ああ……っはああ♡

大昔、天女は病の旅人を癒した後、何度も交わりました。

湯に浸かりながら、体を抱きしめあい

何度も何度も交わって、天女は旅人と夫婦になったのです。

当然、褥もこのように♡

//キミカ：

あ、ああ……ああ、んう……ちゅ……んちゅ、ん……んう♡

あっむ、んちゅ……んう、ちゅ……くちゅ、れる……じゅる♡

ちゅ、ちゅ……くちゅ……んむ……あっむ、はむむ♡

お唇を、軽く挟んだり♡……あ、ああ、あっむ、じゅる、じゅるれる♡

れる、れるれる……くちゅくちゅ、じゅりゅりゅ♡

ん、っぱ……唾液も、混ぜ合わせたり♡

//キミカ：

何度も、何度もッ……艶めかしいキスを何度も♡

あっむ、じゅる、じゅるる、じゅるれるれう、んむッ♡

じゅる、じゅるる、じゅる、じゅるるるッ♡

じゅる、ぐちゅぐちゅ……あっむ、ぐちゅじゅるッ

れるれう、ぐちゅれる、れるれる……んむ、くちゅ、ちゅ♡

ん、っぱ……あ、ああ……あつむ、じゅる、じゅるる♡
ん、んう……ん、んんうッ♡ふふ、んふふ♪
ん、んあ、ん……れる、るれるれる♡……くちゅくちゅ♡
ん、ちゅ……ああ……お客様
もっと、出してください♡
天女の交わりは、一度で終わりではございません♡

//キミカ：

あ、はああ……ん、んう……ああ、もっともっと
中に、出してください♡精液を、女性の腹の奥に、注ぎ込みください♡
かつて、旅人がしたように、天女の腹に何度も子種を出してください♡
もちろん、恋人のように……キスを、交えながら♡
あつむ、じゅるる、じゅるるるッ……ぐちゅ、じゅる、じゅるるッ♡
じゅるる、れるれる、くちゅくちゅ……あつむ、んう♡
んあ、んう……あつむ、んむむ、じゅるる、くちゅくちゅッ♡
天女は……満たされました♡
天の世界では得られない、下界の人間との、温かい交わり♡
穢れる喜び、天女は二度と天には戻らず
この地で、子を孕み♡
愛した夫と結ばれ、溶けあうように蜜月な日々を
過ごして、いたのです♡

//キミカ：

あん♡……あ、ん……んふふ♪また、出してくださりました♡
孕んで、しまうのに……いっぱい出して♡
ふふ、構いません。私はお客様の子を孕みたいのです。

負い目を感じなくてよいのです

お客様の子種で孕むこと、そこまでを踏まえて

これが、天女のおもてなし、なのです。

天女のおマンコに、無責任に中出しをして、心を満たしてください♡

お客様を、幸せにしてみせます♡

そのために、私は孕んで差し上げる♡

湯に浸かりながら、心地よく癒されながら

見目麗しい娘と交わりあい、何度も何度もお射精されてください♡

無責任に、孕ませお射精することが、お客様の特権なのでございます♡

//キミカ：

天女湯キミカは、お客様の赤ちゃんを産みます♡

天女湯キミカはお客様に孕ませて頂けることを

心から、願い……感謝を申し上げます♡

この身も、心も、既にキミカのモノではございません

お客様のモノにございます♡

キミカは捧げました♡

愛しております♡永久に、お慕い申し上げます♡

お客様♡……さあ、念のもう一押し

お射精、びゅっびゅ……孕ませてください♡産ませてください♡

お客様の赤ちゃん、キミカ……産みたいです♪

ん♡……ああ、んふふ……あたたかあい♡……いい心地♡

= * = * = * = * = * = * = * = * = *

トラック 4

= * = * = * = * = * = * = * = * = *

//リコ：

はあい、次はアタシの番♡

おに一さん、まだまだ楽しみたいよね？

エッチ、し足りないよね？

おに一さんのしたいこと、我慢しないでね。

リコ、わかってるから。

優しいリコは、受け入れてあげるよ。

無理やり犯す悪いエッチだって……おに一さんなら～いいよ♡

後ろ、向いてあげる。ほら、襲いやすい様に、お尻突き出してあげるね。

待ってるから、どうぞ……無理やりレイプ、していいよ。

していい、っていうか、されたい♡

リコ、おに一さんにレイプされたいなあ♡孕まされたいなあ♡♡

//リコ：

ん、っぐ、ぐざいいッ♡……い、いきなりッ

おおッ……ゝ おゝ おゝ おゝ おッ♡……お、おおおッ♡

ああ、あああ、ゝ あゝ あゝ あゝ あ～～ッ♡♡

乱暴好きなの、嬉しいのッ♡

天女を穢す、乱暴で理不尽な犯し方ッ♡

獣みたいに、ガンガン犯されるのッ……嬉しいよおッ♡

すき♡……このおマンコエッチ、大好き♡♡

おに一さあん、大好き♡……乱暴に、レイプしてくれるおに一さんが♡

だあいすき♡……愛しちゃう♡

心から、惚れこんじゃう♡

好きになるッ……好きにならない、わけないッ♡

あ、ああッ……ああ、ああ、ああああッ♡……お、おおおおッ♡

これ、これ良いッ♡……お、おおお、おおおおッ♡♡

//リコ：

おお、おおお、おお……つく……んっぐ、ぎいッ♡

ああ、あああッ……好き♡……おに一さん、すきなの♡

頭悪いかも、しれないけどッ……リコ、マゾだから♡

乱暴にレイプされるのが、好き過ぎるのお♡

穢されて嬉しいッ……幸せ、感じるッ♡

孕まされるって……実感するからッ……それ、すごく幸せ感じるッ♡

強い、カッコいい……素敵な旦那様♡

そう、思っちゃう♡……惚れちゃうの♡

一生を捧げたい相手だって、本気でリコは思っているの……だからッ♡

好き、大好き……赤ちゃん、産む♡

絶対、産んであげるから……いっぱい、出して♡

おまんこに、精液出して♡赤ちゃん、産ませて♡♡

ねえ、おねがぁいッ♡♡

//リコ：

んっぎいい、おお、おおおおッ♡♡

来た♡……精液、熱いのドロドロ出てる♡

チンポ様の先から♡……ドロドロ濃いのお♡

おお、おおお……ダメ、出ちゃうよ♡

卵♡……赤ちゃんの元、子宮の中にポロンと落ちちゃったぁ♡
妊娠、しちゃう♡
天女みたいに、乱暴なエッチで赤ちゃん孕んじゃう♡
穢れない、神聖な天女が
温泉で、旅人と交わって
淫らに落ちる喜びを知った、みたいに
私も、なっちゃうよぉ♡
孕みたがりの、ドスケベ天女に、されちゃう♡……あはは、嬉しい♡

//リコ：

んお、おお、おっほおおおッ♡
お、おお……ああ、あはははッ♪
産まれちゃう♡……絶対、赤ちゃん産んじゃう♡
おに一さんの精液で、リコのお腹ボテボテの孕み腹にされちゃうの♪
幸せ、絶対幸せ♡
ん、んう、ああ……ダメ、出る……母乳、ふいちゃうッ♡♡
んっぎいい、おおお、おおおおおッ♡
おっぱい、揺れるだけで漏れちゃったぁ♡
はしたないよぉ♡すけべだよぉ♡
こんな姿、おに一さんにしか見せたくないよ♡
ねえ、もっと見て、聞いて♡
おに一さんの赤ちゃんを産んであげる、ドスケベな天女だよ♡
元気な赤ちゃん、産んであげるね。いっぱいっぱい♡

//リコ：

んっぎいい、おおッ……おおッ……おおおおッ♡♡

これえ、だめえ♡……強いい♡きもちいい♡♡
子宮、殴られるみたいに犯されるの……好き♡大好き♡♡
産んじゃう♡絶対孕んじゃう♡
おに一さんの赤ちゃん、産むからぁ♡
いっぱい、注いでえ♡……精液、飲ませてえ♡♡
産ませてえ♡産みたいのお♡……おに一さん、好き、好き好き♡
いっぎい、おお、おおお、おおおッ♡……ああ、んんうう♡
ああ、はああ、はああ、はああッ♡……ああ、来たぁ♡

//リコ：

ああ、はああ……んふ……んふふ♪
大昔、天女はね。人と交わって、穢れたの。
天女は、二度と天の世界にはね、戻らなかったの♡
でも、戻りたいなんて思わなかったの♡

//リコ：

んう……ああ、はああ♡
いっぱい中出しされちゃった♡

//リコ：

んふふ♪
ああ……あむ、ん、ちゅ……あ、えへへ♡
キスの味も知らなかった天女だから
気持ちいいことを知ったら、我慢できるわけない。
天女は、淫らに落ちたの。

孕むことに喜びを感じたの。

陣痛の痛みさえ、天女は嬉しくて泣いていたの。

人と交わって穢れたけど、天女は幸せになれたのでした。

天から降りたその日からずっと幸せ

今も、そう

素敵なおに一さんの子を、孕んだ♡

ふふ、んふふ♪

= * = * = * = * = * = * = * = * = *

トラック 5

= * = * = * = * = * = * = * = * = *

//キミカ：

湯浴みをしに、地上に降りた天女達は
ここで出会えた人間の男と交わり
穢れてしまった。
穢れることは、素晴らしいことでした。
これまで、大勢の男の人と交わって
何度も孕んで子を産んで
幸せに、この場所で暮らしてきました。
お客様、おもてなしはいかがでしたか？
私達本物の、天女の双子による
子を孕んで差し上げるおもてなし♡

//リコ：

安心してね
アタシ達、絶対産むから♪
おに一さんとの、赤ちゃん♡
ん〜、もしかして心配してる？
優しいね〜おに一さん♡
でも、本当に大丈夫だよ。
だって、これまで何度もそうしたから♡
何度も何度も、繰り返して、愛し合って孕んで
あの日、地上に降りてからずっと

ずっと、ずっとずっと

//キミカ：

そう、ずっとずっと

ずっとずっと……ふふ、ずっとずっとずっとッ

産み落としました。人と天女の子を、この温泉に♡

//リコ：

こら、ダメ……おにーさんがびっくりしちゃうから

良い子しなさい、暴れちゃダメ。

//キミカ：

そう、良い子にしててね♡

大丈夫、もうすぐだから

急いで溶かすなんてこと、しちゃダメよ。

痛みを与えてはいけない。

あくまでも、優しく、ゆっくり

気持ちよく溶かしてあげるの。

お腹が減ってるのはわかる

でも、我慢してね。

いい子だからね、私たちの愛おしい娘達♡

//リコ：

気持ちいいでしょ。

娘達は、とっても暖かくて、トロトロで
良い浸かり心地だよね。
大丈夫、今は少しお腹が空いていて、暴れてたけど
本当は良い子達だから
おに一さんのこと、傷つけたりなんてしないよ。
良い子、良い子……静かにして、そう良い子
おに一さんの身体をやさしく包んで、そう
ゆっくり、痛くないように溶かしてあげて♡
皮も肉も骨も、内臓も
全部優しく溶かして、全部残さず飲み干そうね♡
好き嫌いせず、ちゃんと飲むの。いい子、いい子♪

//キミカ：

大丈夫、娘達は怖くありませんよ。
皆、とてもいい子です。
無垢で、清らか。穢れを知らない、純粋な命そのもの
ただ、それゆえに……娘達は肉体が存在しない。
何かの器に注がなければ、生きていけない。
この、大きな温泉の湯全てが、これまで産んできた娘達。
私達の愛しい
育ち盛りの可愛い娘達なのです♡
ふふ、んふふ♪
おチンポ、お堅いですね♡
娘達と、私達に包まれて気持ちいいのですね♡
ひとりじゃない、暖かく、寄り添ってくれるから♡

//リコ：

娘達も喜んでたよ♪
精液、美味しい美味しいって
だから、飲ませてあげて♡
おに一さんの全部、可愛い娘達にプレゼントしてあげて欲しい♡
代わりに、おに一さんの願いを、全部叶えるから♡
おに一さんの身体が溶ける最後まで
ずっと、おに一さんを気持ちよくしてあげる♡
愛してあげる♡幸せに、してあげる♡

//キミカ：

辛く、寂しい現世は地獄、寒い中を素肌で歩き続けるも同じ
お客様は、ぬくもりを欲した。だから、私達母娘が叶えてあげます。

//キミカ：

ずっと暖かい、天女の湯
お客様の要らないものを、全て溶かして差し上げます♡
清らかになって、溶けあって
ずっと心地よい夢を見させてあげます♡

//リコ：

全部溶けて、魂だけになって
この湯の中で一つになるの。
私達双子だけじゃなくて

可愛い娘達とも

おにーさんは交われるの♡

これまで

大勢溶け堕ちたおにーさん達と、同じように♡

//キミカ：

痛みも苦しもない

生きたまま、極楽入りを果たすのです。

だから、どうか安心して、娘達の中に溶け落ちて♡

//キミカ：

愛しています、私達の旦那様♡

//リコ：

愛しています、私達の旦那様♡

//キミカ：

愛しています、愛しています♡

ずっとずっと、貴方のことを忘れません♡

たとえ、肉体が全て溶けて、無くなっても♡